



令和7年度（一社）日本畜産物輸出促進 協会食肉加工品輸出協議会 活動報告



(一社)日本畜産物輸出促進協会の団体会員である食肉加工品輸出協議会(事務局:日本ハム・ソーセージ工業協同組合)は、2025年10月7日(火)～10月8日(水)の2日間、日本産食肉加工品の輸出促進及び統一ロゴマークの認知度向上に向けたプロモーションのため、現地バイヤー向け商談会及びメディア・インフルエンサーを招致したプロモーション活動を実施しました。

本協議会としては初の試みとなる現地の日本料理のレストランを貸し切った商談会企画でした。昨年シンガポールにて開催された「Food Japan 2024」に出展した際に、同レストランの前友シェフによる出展商品を活用したコラボメニューが大好評を博したところ、今回もご助力いただき、シンガポール向け食肉製品の「輸出認定施設」を有する6社の参加を得て実施しました。

開催会場について

今回のシンガポールでの活動の開催会場となった「Maetomo Japanese cuisine Kaiseki & Sushi」は、農林水産省任命の日本食普及親善大使でもある前友シェフがオーナーシェフを務めるレストランです。シンガポールシェラトンタワーズ内に位置し、2019年の開業以来、洗練された日本料理でシンガポールの人々を魅了してきました。



○参加企業（6社） ※五十音順

- ・伊藤ハム米久ホールディングス株
- ・エア・ウォーターアグリ&フーズ株
- ・JA全農ミートフーズ株
- ・大和食品株
- ・日進畜産工業株
- ・日本ハム株

現地バイヤー向け商談会

初日(10月7日(火))に行われた現地バイヤー向けの商談会では、18社22名の事前に厳選した現地の有力な卸会社、レストランのバイヤー様にお集まりいただきました。昨年度より海外の展示会を中心に出展を重ねており、毎回大盛況であったものの不特定多数の来場者を相手にするため商談の効率としては今一つでしたが、今回は一転して落ち着いた雰囲気の会場での開催となり、濃密で有意義な商談の場となりました。会場にはJETROシンガポールから高田Directorに来訪いただきました。



メディア・インフルエンサー招待

2日目(10月8日(水))は、現地メディア・インフルエンサー招待会とし、現地の方に日本の食肉加工品をPRするため、メディア3社、インフルエンサー6名の方にお越しいただき、取材・撮影をしていただきました。各SNSにアップロードされた動画はQRコードの一覧よりご確認いただけます。



コラボメニューの提供

昨年のシンガポール「Food Japan 2024」に引き続き、前友シェフにご協力いただいたコラボメニューは商談会・プレス招待共に大好評を博しました。

更に多くのシンガポールの方に日本産食肉加工品に触れて頂く機会を提供するために、今回の試食メニューの一部は、同シェフのレストランにて、11月の2週間、コース料理に組み込まれ提供されることとなりました。



ローストビーフ手毬寿司



ローストビーフサンド



ローストビーフ丼



ハムの和えもの



柿生ハム



ソーセージアヒージョ



YouTube



Facebook



Instagram



TikTok